

学びの基礎(目安:小学校)

応用・活用(目安:中学校)

発展(目安:高等学校)

気づく
・
調べる



発音、朗読、書写、運動、演奏の記録写真、動画などを撮影、保存
写真、動画など撮影したもの・されているものを収集、記録、保存



インターネット等での調査、情報収集引用、要約



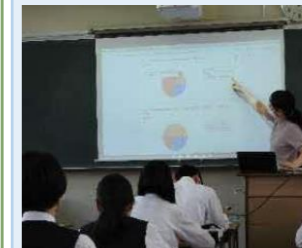
専門家や他校、地域の人々と交流、情報収集



NHK for School等のオンライン上のコンテンツを見て、興味関心を高めることができる場面で活用



写真や動画を撮影し、自分の動きや表情、しぐさ、音量等、客観的に見て確認するメリットが多い場面で活用



生徒の興味関心を高め、実態を確認する導入や振り返りの場面などでアンケートフォームを活用



1人1台端末を活用し、個に応じた課題に取り組み、それぞれのペースに合った調査活動に使用

考える
・
まとめる



写真、動画への書き込み



学習支援ソフトで情報共有
同時書き込みで作業を共有



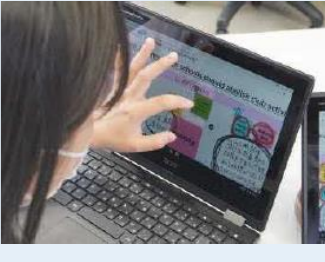
互いの意見・考えを議論、視覚的に整理



自分やグループで集めた写真や動画・コンテンツなど、様々な情報の整理・分析に、文書作成ソフトや表計算ソフトなどを活用



個々に準備した資料の共有を行いながら、様々な視点から考えをまとめ、共同作業・編集などに活用



デジタルホワイトボード機能や、付箋貼り付け機能などを使い、個人やグループで論点を整理、課題を共有する活動に利用

伝える
・
深める



タブレット端末画面を示しながら発表



自分の考えを電子黒板やタブレット端末などを使って学級全体に分かりやすく発表



オンラインでやりとりも含め発表



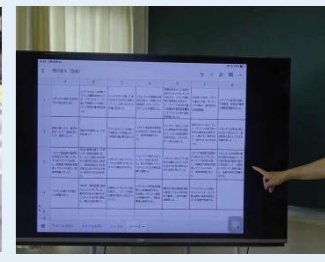
自分やグループの考えなどを、プレゼンテーションソフトや学習支援ソフトを使ってまとめて、発表・共有



学習支援ソフトのコメント機能などを活用し、自分の意見・考えに対してコメントをもらい、さらに内容を深める場面などで活用



個人やグループでのプロジェクト進行具合・個人での記録・振り返りなどを共有するために、クラウドを活用



個人やグループでまとめた資料などを並べ替え・比較・追加しながら発表することで、次につながる課題を見つける場面などで活用

(目安:低学年)

(目安:中学年)

(目安:高学年)

基本的な操作等

ドラッグ&ドロップ、写真撮影などの簡単な操作
音声入力、かな入力等

画像の挿入
キーボードでローマ字入力

ファイルの共有範囲の設定
指示に従ってアプリケーションを選択し、操作できる
キーボード入力 日本語40文字/分

誰がファイルを開覧、編集、またはダウンロードできるのか等クラウド上の編集権限を設定できる
目的によってアプリケーションを選択し、操作できる。
キーボード入力
日本語45文字/分あるいは英字76文字/分

学校や家庭など様々な場所からアクセスし、クラウドを用いた共同作業・編集ができる。

キーボード入力
日本語60文字/分あるいは英字102文字/分

問題解決・探究における情報活用

簡単なグラフや表から情報の読み取りができる
相手に伝わるようなプレゼンテーションの方法がわかる。

観点を決めた簡易な表やグラフ等や習得した「考えるための技法」を用いて情報を整理する
相手や目的を意識したプレゼンテーションの方法がわかる。

目的に応じた表やグラフ等「考えるための技法」を適切に選択・活用し、情報を整理する
聞き手とのやりとりを含む効果的なプレゼンテーションの方法がわかる。

目的や意図に応じて、情報を統合して表現し、プレゼンテーション、Webページ、SNS等によって表現・発信、創造する。

目的や受け手の状況に応じて適切で効果的な組み合わせを選択・統合し、プレゼンテーション、Webページ、SNSなどやプログラミングによって表現・発信、創造する。

プログラミング

A、B等分類については『小学校プログラミング教育の手引き』を参照

コンピュータを用いずに行う指導/コンピュータを活用しながら行う学習(B分類~)
簡単な順次処理、反復処理のプログラミングができる

算数科 5年「多角形の作図」(A分類)
理科 6年「電気の利用」(A分類)
簡単な分岐処理のプログラミングができる

技術・家庭科(技術分野)
2年生:ネットワークを利用した双方向性のあるコンテンツのプログラミングによる問題の解決
3年生:計測・制御のプログラミングによる問題の解決

情報 I
(3)コンピュータとプログラミング
コンピュータで情報が処理される仕組みに着目し、プログラミングやシミュレーションによって問題を発見・解決する活動

情報モラル・セキュリティ

IDとパスワードの重要性を理解している
コンピュータなどを利用するときの基本的なルールを踏まえて行動しようとする

情報や情報技術を生活に生かそうとする
自分の情報や他人の情報の大切さを踏まえ、尊重しようとする。

健康に留意しながら情報端末を使うことができる
SNSの特性や著作権違反となる行動を理解している

社会は互いにルール・法律を守ることによって成り立っていること、情報セキュリティの確保のための対策・対応の必要性について知り、それを踏まえて行動しようとする

情報に関する法規や制度の意義、情報セキュリティを確保する意義を踏まえ、適切に行動しようとする